

2025年春スタート！

XR復元倉庫

“XR 復元倉庫” とは…

大阪歴史博物館南側の広場に立つ古めかしい建物。実はこれ、5世紀のこの場所に建っていた倉庫のひとつを復元したものなんです。しかもすごいことに全部で16棟も見つかっています。

「16棟並んでいた様子を見たい！」「建物の中をどこからでも見られるようにしたい！」・・・そんな思いつきから、この“XR 復元倉庫”は制作されました。

AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の二つの世界を用意しています。まずは好きなほうからどうぞ。

その1 《AR復元倉庫》

for

AR

16棟並んでいた倉庫群の様子をご自身のスマートフォンで見いただけます。当チラシ裏面の利用方法をご参照の上、現地でご利用ください。



その2 《VR復元倉庫》

for

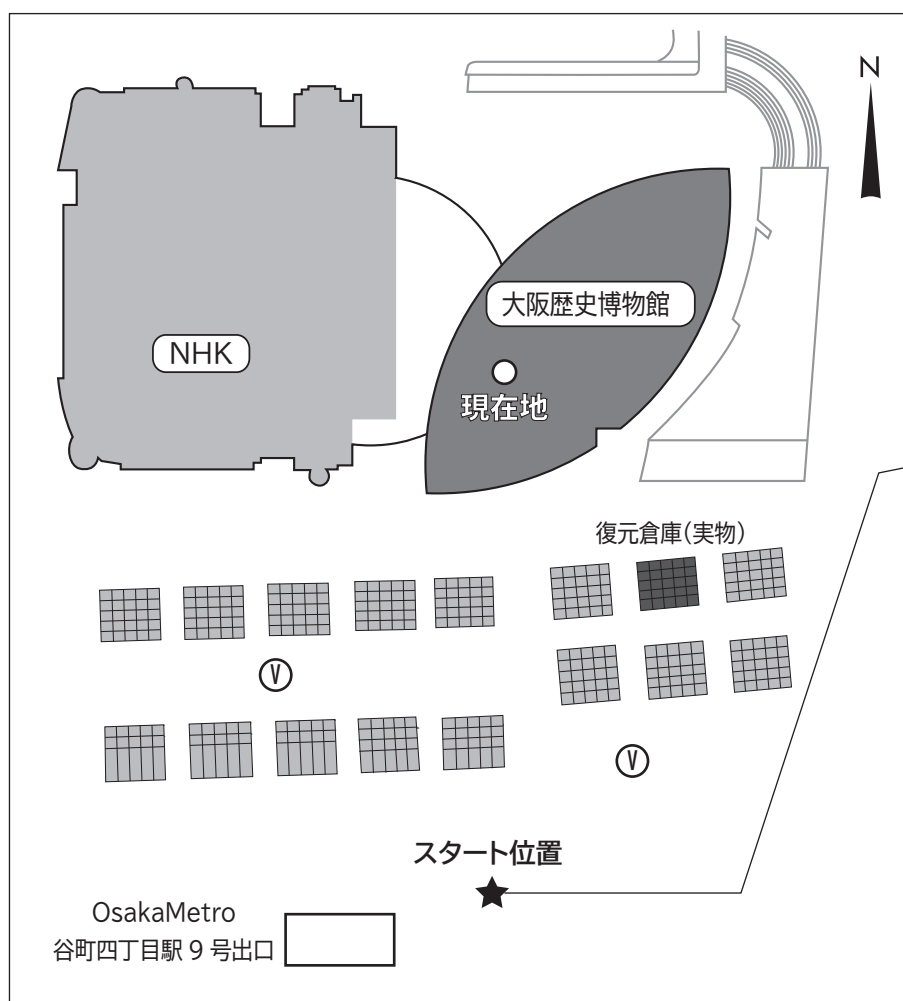


もともとなった復元倉庫の3Dモデルは、建物の外観だけでなく内観も高精細データで作っています。この高品質フルモデルデータを最大限活用するためにVRも用意いたしました。ご自身のVRゴーグルやパソコンでご自宅などからご利用ください。



AR 復元倉庫の楽しみ方

1. 下図のスタート位置（★）に行き、当チラシのオモテ面にある 2 次元コード（AR 復元倉庫）をスマートフォンで読み込みます（STYLY へアクセス）。
2. STYLY アプリのダウンロードとインストールを求められますので、画面の許諾指示にしたがって処置を進めてください。
3. STYLY アプリが起動します。画面に「タップしてください」が表示されたら、解説板の足元（右下画像の▽）に画面内の目印を合わせ、タップしてください（スマホは、左右を水平にし、傾きは 30 度～45 度くらいを意識）。



遊び方①：倉庫の中を見てみよう

画面に表示されている3Dモデルに突入すると、中の様子も見るができます。（ただし低解像度です。）

遊び方②：360 度画像を見てみよう

表示された AR 空間に浮いている球体（左図 V マークの位置）をタップして、360 度画像に切り替えてみましょう。

遊び方③：撮影画像を共有してみよう

画面の中央下にある撮影開始ボタンを押すとその情景が撮影できます。お気に入りの風景を撮影し、そのまま SNS などへ投稿してみてください。

*アプリの利用を終えるときは、画面右下の「…」マークを押し、右上に出る「シーンを終了」を選択してください。

ご利用上の注意

- この3Dモデルの公開は STYLY (<https://gallery.styly.cc/>) で行っています。ご覧いただくには STYLY アプリが必要です。STYLY は VR や AR の制作や共有を行うための Web プラットフォームです。アプリのインストールについては当アプリの利用規約等ご確認のうえ、実行をお願いいたします。
- 当サービスのご利用に際しては、周囲へのご注意を十分をお願いいたします。

免責事項

- 当サービスは STYLY に基づいて制作されていますが、当館は STYLY またはその運営元とは関連していません。STYLY の機能や性能については、運営公式サイトにてご確認ください。
- STYLY アプリを使用する際に発生する問題や損害について、当館は一切の責任を負いかねます。また、当サービスに関連する内容、機能について、正確性や完全性を保証するものではありません。ご利用者は、ご自身の判断と責任の下でサービスをご利用ください。